

		公表 保護者等からの事業所評価の集計結果						
事業所名		多機能型障害福祉サービス事業所（児童発達） ライフチャレンジ						
					公表日 令和7年5月23日			
					利用児童数 令和7年3月31日		回収数 7件	
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7					室内活動（学習、室内遊び）、屋外活動スペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7					・人員配置基準を満たしています。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5	2			玄関門手を入れて鍵を触れるので、絵本等を見て「一緒に」などワンクッション置く声かけをしても良いと思う。	・福祉施設なので、基準はクリアしています。玄関門の鍵の件は、迅速に対応してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7					・お子様受け入れ前後の清掃や、活動に合わせた環境設定を行なっております。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7					・面談やアクセスメントからお子様の特性を理解し、特性に応じた支援を提供しています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7					・支援プログラムに沿った支援内容を組み立て提供しています。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7					・ご家族との面談を行いニーズに沿った計画書を作成しています。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7					・ガイドラインで示す支援内容から、お子様に沿った項目を選択し、支援内容を設定しております。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7					・計画に沿った支援を、全スタッフで共有し支援を行なっています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されているだと思いますか。	7					・5領域やお子様のニーズを組み込んだ月間プログラムを立て、活動内容を定期的に見直し、固定化されない様工夫しています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	5	2				・毎年行っているイベントを通しての地域の児童館、子供会との交流のほかに、定期的に地域の児童館や公園、図書館利用を通しての交流機会の設定を行なっています。今後は、同年代のお子さんたちとの交流の場を設定していく様検討して行きます。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7					・契約時に出来るだけわかりやすくご説明を行なっていきます。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7					・契約時やモニタリング、普段の申し送りを通して、「児童支援計画」に沿った具体的な支援内容のご説明を行なっています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	1		1		・ご家族様向けの研修会の開催や情報提供を行なっています。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができると思っていますか。	7					・普段の申し送りや定期的なお話し合いの際に共有する様にしています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7					・普段の申し送りや定期的なお話し合いの他にも、個別相談等で対応しています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7					・子どもやご家族の想いに寄り添った支援を提供できる様努めています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7					・家族も含めたイベントを通しての行事の際に保護者間での交流の場を設けています。今後は参加しやすい保護者会の開催等を検討していきます。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7					契約時の説明、相談があった際にも迅速に面談を持ち対応できるように努めています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7					普段の申し送りでの丁寧な説明や、共有しやすいツール（LINE等）の活用を遠いでの情報伝達を行なっています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	6	1				ホームページやSNS（LINE等）で活動内容や行事予定等を周知しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7					情報漏洩防止の為、サーバーを使用し管理しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7					利用契約時に説明を行なってます。勉強会(研修)を通して訓練を実施しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6		1			年に2回、訓練を行なっております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7					日々の車両チェックや乗降時の人数確認、ヒヤリハット検討会を通しての怪我や事故につながるまでの環境整備や支援方法の見直しを行なっています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7					・事故発生時、速やかにご家族へ連絡や状況説明、対応に努めています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	7					これからもお子様が安心感を持って通所できる様な丁寧な声かけ対応を行なってまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	7					これからもお子様が楽しみながら成長をサポートできる様サポートして参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	7					支援内容、対応など更なる向上に努めて参ります。